

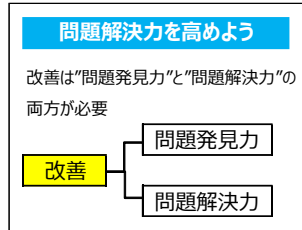
◆◆ 改善のやり方を1から楽しく学ぶ ◆◆

～ シミュレーションゲームで改善の実践演習！ ～

モノづくりや管理・間接の第一線職場では、日常的に様々な問題が発生しております。
しかし、この問題を放っておくと、いつの間にか慢性化してしまい、「当たり前」の世界になってしまいます。
問題や不具合に対しては、「これは問題である！」と早く気づき、手を打たなければなりません。

本セミナーでは、これらの問題を解決するために、品質管理の考え方と道具を活用した“QC的問題解決法”の進め方と重要ポイントを学ぶとともに、演習・グループ討議を通じて、自分の仕事に直ぐに活用できる「ノウハウ」を身につけていただきます。日常の業務活動の是正処置、問題の再発防止・未然防止に寄与することに加えて、日常の改善活動のレベルアップにも役立ちます。 * QC検定（4級・3級クラス）の基礎的項目の修得も出来ます。

対象者 主任・班長・係長等の監督者層、及び勤続5～10年の中堅社員、品質保証関連の社員
開催日時 2025年**10月9日(木)～10日(金)**
開始 9:30～ 終了 16:30 (内休憩 11:50～12:50)
講師 Q & SGA研究所 代表 須加尾 政一氏
受講料 24,000円 (テキスト代・昼食代・消費税込)
会場 (株)久喜菖蒲工業団地管理センター 研修室
申込期限 開催日の1週間前までにお申し込みください。(定員20名)



- 1日目**
カリキュラム
- 今の仕事をもっと良くしませんか
 - 仕事や職場の「問題」とは
 - 「問題」と「課題」
 - 「問題」を解決する方法
 - QC的アプローチ手法
 - QC的ものの見方・考え方
 - 問題を解決する手順を理解する
 - 改善とは
 - 問題解決には手順がある
 - 「QCストーリー」を使おう！
 - 改善手順（改善の型）の選び方
 - 問題解決型QCストーリーの手順
 - 課題達成型QCストーリー（紹介）
 - 施策実行型QCストーリー（紹介）
 - 問題を解決するための道具を知ろう
 - 「データ」とは
 - 「問題」を解くために道具（手法）を活用しよう
 - QC手法によるデータの活用
 - QC七つ道具と新QC七つ道具
 - 手法をセットで使いこなしてみよう
 - 他社の問題解決事例から学ぼう
【事例演習】良い点、より良い改善にするためにはの観点で研究

- 2日目**
カリキュラム
- シミュレーションゲーム(QC的問題解決ゲーム)
【やさしい問題解決演習】グループワーク
 - 事前準備
内容説明、チームの編成と役割分担、ゲームのねらいとゴール（目標）の共有化
 - 現状の問題点を明確にする
現状分析…ディスカッション、データの見える化、…管理特性の定義、QC手法の活用、ターゲットの絞り込み、現状把握のまとめ
 - 悪さを引き起こしている原因を追究する
仮説と検証の実施（要因の列举、特性要因図の作成、データ解析と傾向把握）、要因解析のまとめ
 - 明らかになった原因に対して対策を打つ
対策案の立案、系統図の作成（アイデアの発散と整理、対策案の評価）、アクションプラン作成
 - QC的問題解決ゲーム（総集編）
問題解決演習全体の整理、発表資料の作成、発表、講師からのコメント
 - まとめと質疑講義

参加者の感想

- ・ QCの事を1から丁寧に教えていただき、再度自分が見る考える観点が変わったのわかりました。もっと幅広く学びたいと思います。
- ・ 演習が多く盛り込まれており、理解度向上につながりました。資料も豊富で復習に役立たせることができます。有意義な研修ありがとうございました。
- ・ グループディスカッションで学んだことについて、確認・復習ができて良かったです。

受講申込書 FAX : 0480-23-5300 E-mail : hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp

会社名		担当者	
住所		TEL	
E-mail		※請求書・受講のご案内を メール受領について <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
氏名	フリガナ	部署・役職名	備考

お問い合わせ 株式会社久喜菖蒲工業団地管理センター 担当 長谷川
TEL:0480-22-8911 FAX:0480-23-5300 Email:hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp